

KSKQ どかどか No.294 ぽぽんがぽん news

笑顔あふれ つながりあえる社会へ
～ひとりひとりが自分らしく生きてゆけるために～



いっしょに考える。 いっしょに行く。

これは2021年度にホームページのリニューアルを行った際に掲げた合言葉です。当時、ブランディングディレクターの方にぽぽんがぽんの歴史をお伝えしたり、参考となる映像資料等を閲覧いただいたり、各事業の管理者の皆さんからのヒアリングやディスカッション等を通じてこの合言葉が生まれました。

先日受講した発達障害に関するオンライン研修にて「障害≡disorder」について触れられていました。「order≡社会からの求め」に「dis≡否定」される状況において「障害」が生じるという、いわゆる社会モデルの考え方は、私たちが先人から引継ぎ目指しているインクルーシブな教育や社会というものは変わらないと考えていますが、社会状況は大きく変容してきており、障害福祉分野においても制度体系も大きく変わり、事業者や実践内容も多岐になってきており、またそういった環境変化に沿ってご利用の方やご家族、働く支援者の方々の得ている情報やそれぞれのニーズも多種多様になってきているように思います。

「order≡社会からの求め」は変化するものです。目的は変わっていても変わりゆく環境に合わせて、その手段や過程は変えていかざるを得ないのだらうと思います。とてもあたりまえの事なのですが、これがなかなか難しいことでも感じています。

2023年度、新型コロナウイルス感染症に対する社会の位置づけが変わっていきます。コロナ禍によって失ったものもあれば、獲得した物など、もたらされたものは数えきれないほどになっているかと思えます。当法人としても意識した取り組み直しをしていかなければなりません。そんな2023年度改めて大切になってくるのが、この「いっしょに考える いっしょに行く」だと思っています。法人内外の多くの皆さんといろいろな形で会って話して聞かせてもらって、いっしょに考え・悩んで・取り組んでいきたいと思っておりますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

事務局 長 水野昌和

内容

- ・ いっしょに考える。いっしょに行く。
- ・ 虐待防止および身体拘束等取組の報告
- ・ 今日のNANIKA
- ・ スタッフ紹介(相談支援部門)
- ・ リーちゃんディズニー旅行記
- ・ 指定管理運営終了のお知らせ/寄付金等のお礼
- ・ 編集後記

一九九一年九月三日 第三種郵便物承認 毎月(1:2:3:5:6:8)の日発行

ぎゃくたいぼうし しんたいこうそくとう てきせい かんする とりくみ ほうこく
 虐待防止および身体拘束等の適正化に関する取り組み報告

ぼぼんがぼんでは、2021年11月にグループホームでの虐待事案が確認された以降、「一般財団法人フィールド・サポートem.」代表理事の栗原久氏に協力をいただき、虐待防止及び身体拘束等適正化に取り組んでまいりました。2022年度の研修および委員会開催状況を報告させていただきます。

●2022年度虐待防止兼身体拘束等適正化に関する研修の開催状況

日程	対象	内容
2022年 5月9日～	法人全職員	法人全体研修として、虐待防止及び身体拘束等の適正化についての基礎研修として実施した。
6月23日	ヘルパー派遣職員	身体拘束や虐待について、ヘルパー派遣場面における具体事例等を知り、日々の支援を振り返る機会とした。
7月9日	ぼかぼか・どかどか職員	支援上の悩みなど事前アンケート実施の上で、ケースメソッドにてグループによる事例検討を行った。
10月4日	グループホーム職員	入所施設とグループホームの現状、相模原事件にも触れて障害者の置かれている社会的状況について学んだ。
11月8日	かしの木園職員	企業や就労支援など「働く」現場で起きやすい虐待について学び、グループディスカッションを行った。
12月12日	相談支援職員	相談支援従事者が虐待の加害者とならないような取り組みについてなど事例検討を取り入れて実施した。

●2022年度虐待防止委員会兼身体拘束等適正化検討委員会の開催状況

日程	開催回	内容
2022年 9月15日	第1回委員会	<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止指針、ポスター、身体拘束等適正化指針について 報告様式の整備について チェックリストの実施について 年間研修計画(下半期)について
2023年 2月16日	第2回委員会	<ul style="list-style-type: none"> 各チェックリストの集計と分析について 各事業所毎に実施した研修について 各相談・報告票の活用状況について

2023年度も引き続き、職員一人一人が、日々の支援のなかで、当事者のニーズをしっかりと聞き、支援者本位ではなく、当事者主体の支援に取り組むことを支援チームとして、事業として、法人として丁寧に取り組んでいきます。

きょうのNANIKKA

010

生活介護事業所ぼかぼか・どかどかに通う利用者さんの取り組みのなかで、
私たち支援スタッフや、利用者さん同士が「何かすごい」「何か良いなあ…」と感じた「何か」。
名前をつけたり説明してしまう前に、まず色んな人に見て欲しい、
そして一緒に考えられたら良いなと思います。

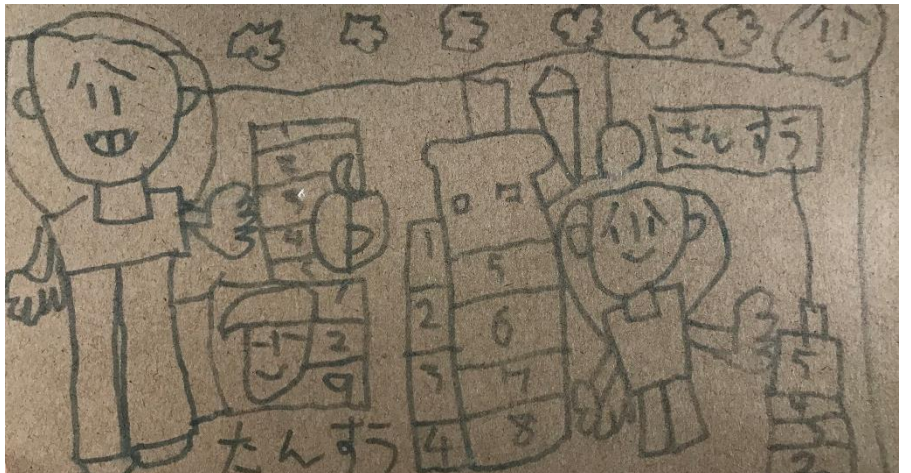
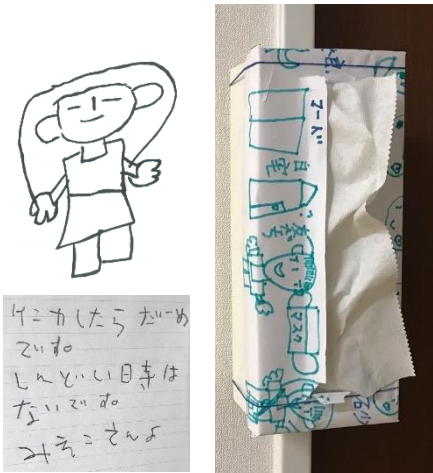
ぼかぼか、作業所、Entertainment!

ぼかぼかのTさんは時々、どきどきするようなことを、突然言われます。

え、それどういうことですか?と聞いても、
Tさんは「う〜ん」と考えるフリをしながら、
実はもう次の何かを考えていることが多いように
思います。

今日Tさんがこんなこと言われていました、
とスタッフから聞いたのが、タイトルのセリフです(↑)。

ジャニーズが好きなTさんなので、ステージの上で
マイクを突き上げて叫ぶようにEntertainment!
と言われたんじゃないか、と想像します。



なんとなく、「作業所」と「Entertainment」がくつつくのが意外に思い、でもそれを意外に思うのはなぜ?など考えて、
心に残りました。

でも、本当はこの言葉だけでなく多分、つながるようでつながらない、つながらないようでつながる、Tさんとの絶妙なやり取り、
それじたいに大きな魅力があるんだろうなと思っています。

(写真はTさんの作品です)

(題字：林裕之さん 文：山根康純)

スタッフ・事業紹介

相談支援部門

こんにちはあるいはこんばんは、ぼぽんがぼん相談支援部門の^{さこ}途^{たひかる}田^{とくちよう}光^{めがね}(^{さこ}さこ^{たひかる}たひかる)と^{おおい}い^{ます}ます。特徴は眼鏡をかけていて茶色^{ちやいろ}か^{くろつ}くろつ^{ぼい}ぼい^{ふくそう}ふくそう^{おおい}おおい^{です}です。黒^{くろつ}くろつ^{ぼい}ぼい^{ふくそう}ふくそう^{おおい}おおい^{です}です。

趣味は YouTube 視聴、アニメ、ゲーム、^{まんが}漫画^{さいきん}です。最近^{スパイ}は『SPY×^{ファミリー}FAMILY』にはまっています。(よくグッズを集めています。)

私がぼぽんがぼんに入職したのは 2022 年の 9 月です。現在まで約半年間働いています。それまでは、子どもの入所施設、高齢者のデイサービス、病院や精神科クリニックのデイケアで働いていました。

現在の仕事内容は、委託相談を担当させていただいています。委託相談というのは、障がい福祉サービスの利用の仕方やどこにどういった所があるのかわからない方に対してわかりやすく制度や仕組みを伝える仕事です。私自身まだまだわかっていないこともあります。勉強の毎日日々成長させてもらっています。支援の中で大切にしている考え方は『いっしょに考える』、『いっしょに行く』ことです。

どうしても慣れやわかった気になってしまうと、視野が狭くなったり、偏ってしまったりすることがあるので気をつけています。『初心忘れるべからず』が大切ですね。完璧にできることはないのだからわからないことはわからないと伝えるということ意識しながら支援させていただいています。



事務所のスペースを本棚とグッズ置き場に利用させていただいています。



仕事以外のことで最近、運動不足であるために事務所近くのコンビニジムに仕事帰りに通っています。これまでの仕事^{しごと}が^{うごきまわる}動きまわる^{しごと}仕事^{おあ}が多^{かつた}かったのもあり、活動量が減ったため、運動できるところを探していました。ナイスタイミングで昨年の 11 月に OPEN したので良かったです。

また、土曜日にテニススクールに通っています。万年初級者ですが、楽しみながら通っています。もともとは精神科デイケアで働いていた時に、クラブ活動でテニスをしたのがきっかけです。『スタッフたるものある程度できないと恥ずかしい』という思いで一念発起しました。ただ、実際には、面倒になって雨が降れば休むと決めているので雨が降って欲しいと願うこともしばしばあります。



他には、心理学に興味があるので、勉強会に参加したり、関連する本を読んだりして勉強しています。

なかなか自分のことを伝えるのが苦手なので上手くまとめられなかったかもしれませんが、最後まで読んでいただきありがとうございます。事務所に立ち寄った際には気軽に声をかけていただけると嬉しいです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



さこたひかる (途田光 さこたひかる)

りょこうき リーちゃんのディズニー旅行記



新幹線から富士山!!



ディズニーシー
到着!!

11月7日 月曜日
ふんぽんが、ディズニーもうすぐして
つくり。うれしいドキドキ
わ。ドナルドが、30分がゆり!!
トイストーリー。x、4、たのしかった。
ドナルドへや、めちやくかゆり!!
すごい、とうめし。



大好きなドナルドダック!!



トイストーリー!!



アンバサダーホテル!!



ドナルドの部屋!!

ディズニーランド!!



シンデレラ城!!



ミッキーマウス!!



たのしー!!



クリスマスツリー!!



サイコー!!



やっぱり肉しか、勝たん!!



茨木市立障害者就労支援センター かしの木園

指定管理運営終了のお知らせ

2013年4月より10年間、指定管理法人として当法人が運営してまいりました、茨木市立障害者就労支援センターかしの木園ですが、2023年3月末をもちまして、当法人の運営を終了いたしました。

2023年4月からは、次の指定管理法人として、NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク(JSN)様が、かしの木園の指定管理を運営されますので、引き続き、ご支援いただけましたら幸いです。

みなさまに支えていただいた10年間でしたが、これからも、社会福祉法人ぼぽんがぼんは、茨木市の社会資源の1つとして、日々邁進してまいりますので、引き続きご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

ご支援、ご寄付、ご提供ありがとうございます！

ご寄付等のお礼 2022年11月5日～2023年2月28日まで (順不同)

※郵便振替の都合上、お名前が反映できていない場合は上記期間に限らず掲載させていただきます。ご了承ください。

● 社会福祉法人ぼぽんがぼんへのご寄付ご協力ありがとうございました。

新井様 鎮山様 川崎様 埴淵様 岸本様 萩原様 金田様 浅野様 長島様 大槻様 匿名の皆様

● つながりの会ぼぽんがぼん(後援会)へのご寄付ご協力、ありがとうございました。

【ご寄付いただいた方々】(株)淀川産地直送センター様 匿名の皆様

【募金箱のご協力(回収)】坂本様 村上様 シャルドン様 竹田様 埴淵様 王将阪急茨木駅前店様 ファミリーマート木町店様 ファミリーマート並木町店様

● アルミ缶・牛乳パックの提供ありがとうございました。

【アルミ缶】ハロハロ様 舟橋様 浅野様 竹内様 藤本様 古川様 作業所等へ持って来てくださった皆様

【牛乳パック】萬谷様 ハシオダニ様 藤本様 川本様 ピース様 関西よつ葉連絡会淀川産地直送センター様

作業所等へ持って来て下さった皆様



社会福祉法人ぼぽんがぼんへご寄付をご希望いただける方は、ゆうちょ銀行へお願いいたします

<払込取扱票をご利用される場合>

口座記号口座番号：00930-0-212299
口座名称：社会福祉法人ぼぽんがぼん

<口座振込をご利用される場合>

銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900
店番：099 預金種目：当座
店名：〇九九(せつい九九) 口座番号：0212299
口座名称(漢字)：社会福祉法人ぼぽんがぼん
口座名称(カナ)：フク)ポポンガポン

編集後記

管理者の責任は重い。ぼく自身2022年4月からグループホーム(共同生活援助)の管理者を担い、あらためて思う。管理者の業務とは何か？

運営規程には「管理者は、職員及び業務の管理を一元的に行うとともに、法令等において規定されている指定共同生活援助の実施に関し、事業所の職員に対し遵守させるため必要な指揮命令を行う。」とある。

法令を遵守することは一つ重要な仕事であるが、そもそも、障害福祉サービスの法制度が、障害当事者のニーズを満たすものとなっているかと言えば、十分ではないこともある。

そのなか(運用のされ方含め現状の制度のなか)で、ニーズに応えることができなければ、自分たちの仕事の範囲ではないと判断するのが、一つの管理者の仕事ではある。(でなければ事業を維持できなくなる。結果支援が継続できなくなる。)

一方で、ぼくたちの本来の仕事は、制度からではなく、障害当事者のニーズから出発するものであった。そのために制度をつくり、変えていくことであった。

建前でごまかさず本音を言えば、実際には「障害当事者のニーズから出発して考え尽くす」とこと「障害福祉サービス事業を運営する」ことを合わせてしっかりと取り組むことは、かなり難しいことなのではないかと思う。

管理者にはこの難しいことが求められる。

2022年度社会福祉法人ぽぽんがぽんの各事業において、多くの支援を必要としている方の支援に取り組むことができたが、一方でご期待に応えることができなかったことも、多くあった。「障害当事者のニーズから出発して考え続ける」ことを忘れることなく、2023年度もあきらめずに、取り組んでいこうと思う。

(太田吾郎)

● 法人本部、ヘルパー派遣、グループホーム窓口、相談支援

〒567-0888 茨木市駅前 1-4-14-3F Fax 共通 072-623-9203

法人本部 Tel 072-623-9202 (9:00~18:00)

グループホーム窓口 Tel 072-623-9202 (9:00~18:00)

ヘルパー派遣 Tel 072-623-9205 (9:00~18:00)

相談支援 Tel 072-623-9210 (9:00~17:00)

● いばらき自立支援センター「ぼかぼか」(8:30~17:30)

〒567-0850 茨木市真砂玉島台 8-20 Tel 072-635-5762 Fax 072-635-5763

● いばらき自立支援センター「どかどか」(8:30~17:30)

〒567-0842 茨木市五十鈴町 7-29-1FS Tel 072-637-6882 Fax 072-637-6883

● 茨木市子ども・若者自立支援センターくろす (10:00~19:00)

〒567-0842 茨木市片桐町 4-7 Tel 080-2467-5566

● ユースプラザ center エント (10:00~19:00)

〒567-0882 大阪府茨木市元町 4-7 ローズ WAM2 階 事務室 Tel 080-1521-4624



<https://popongapon.com/>



編集人：「障害者」の生活をひろげる場「どかどか」
(社会福祉法人ぽぽんがぽん)

Tel (072)623-9202 (お問い合わせはこちらまで)

〒567-0888 茨木市駅前 1-4-14-3F

発行人：関西障害者定期刊行物協会

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2-東興ビル 4F 定価:50円

UD FONT

み
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。